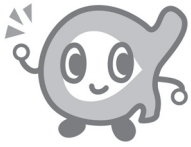


胃を切った人の情報紙



ALPHA CLUB

「胃を切った人 友の会 アルファ・クラブ」は、胃を切った人が自らの努力と工夫で術後の後遺症を克服していくことを支援しています。Web サイトもご活用ください。

胃を切った人

検索

<http://www.alpha-club.jp>

令和 7 年 3 月
第 470 号

■代表理事
青木照明 (東京慈恵会医科大学 客員教授)

■理事
足達洋六 (アルファ・クラブ 個人会員)
上西紀夫 (東京大学名誉教授)
鈴木 裕 (国際医療福祉大学 病院 院長)
高山美治 (医学ジャーナリスト)
梨本 篤 (新潟西浦メディカルセンター 病院)



嘉子は、明治大学専門部女子部法科に入学、同大法学部を卒業。1940(昭和15)

血を見るのが苦手だった嘉子には、医師の道は考えられませんでした。が、幼い時から学業に秀でていた娘に、父は男と同様に専門の仕事を持つことを期待します。

生虫学者でした。

嘉子の長男・和田芳武は東大伝染病研究所、東京女子医大寄生虫学教室で研究を続けた寄生虫学者でした。

あるふぁ随筆

「アメリカ」を裁いた 日本初の女性裁判官



山我 浩

決にも真つ向から
取り組みます。

1972(同47)

年、嘉子是新潟家庭裁判所で女性初の家裁所長に任命され、浦和家裁所長、横浜家裁所長を務め、79(同54)

年11月に定年退官します。その後、1984(同59)年5月28日、骨肉腫のため69歳で亡くなります。

「米国の原爆投下は国際法違反」

三淵嘉子には特筆すべき偉業がもう一つあります。日本で初めての女性判事に就任していた嘉子は、広島、長崎の被爆者5人が、1955(同30)年、東京地方裁判所に起こした「原爆裁判」の担当判

血を見るのが苦手な才女が、正義の向こうに求めたもの。日本で初めての女性弁護士、女性判事となった三淵嘉子は、1914(大正3)年11月、シンガポールで生まれました。父・武藤貞雄は香川県丸亀市の出身です。代々丸亀藩の御側医を務めた宮武家の次男として生まれ、妻ノブの伯父で市会議員の武藤直言の養子になります。東京帝国大学法学部に進み台湾銀行に就職します。医師の家系に連なる貞雄

年6月、日本初の女性弁護士になります。男子に限られていた裁判官こそ正義を求める、目指すものと信じていた嘉子は、戦後、女性に閉ざされていた道に挑みます。後に「家庭裁判所の母」と敬われるようになる嘉子は、より柔軟に人に寄り添った裁判所の場を作り上げてゆきます。戦前戦中の官僚的な裁判所から戦後民主主義への歩みを踏み固めます。根強く残ってきた女性差別などの問題解決にも真つ向から

事になります。この裁判に最後まで携わった裁判官は嘉子一人です。弁論準備などの手続きの後、1960(同35)年、9回目の口頭弁論まで審理は8年に及びます。判決は原爆の無差別爆撃を「国際法違反」と断じました。戦争を起こし敗れた日本の裁判所が「戦勝国アメリカを裁いた」のでした。

「広島、長崎には放射能はない」

最後に原爆の開発・投下のマンハッタン計画の総指揮者グローブス将軍について触れておきます。終戦直後、日本に派遣された調査団に対して「彼らの使命は広島、長崎でアメリカの軍隊が放射性物質から有害な影響を被ることはあり得ないことを疑問の余地なく確かめること」としています。グローブスは原爆投下地域に残留する放射線はないと強調し続けます。

調査団には日本人の科学者もいましたが、GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)には「日本人には原爆の研究を許さぬ」という空気がありました。アメリカの終戦直後から今日に至るまでの原爆調査の多くは未公開のままです。そのため被害者救済の道は閉ざされています。

(作家、近著『原爆裁判—アメリカの大罪を裁いた三淵嘉子』)



59歳からマスターズ陸上に挑戦

——さまざまな後遺症は「あなたしか治せない」——

アルファ・クラブ会員 渡邊 達也（66歳）
わたなべ たつや

思います。

術後の状態

のときのタイトルは「『癌』それも自ら作り出した物」でした。その際、主治医に大変勇気づけられ、医師と二人で握手したことを思い出します。

術後18年もたつと、「時薬」というように、胃がないことを忘れてしまうこの頃です。

名医にお会いし、「新しい身体をいただきましたが、その後も担当主治医のおかげで何とか今まで無事に過ごすことができました。感謝の気持ちをもつて今日までを振り返ってみたいと

術後は妙にあんこが食べなくなり、食していました。ところが、あんパンを食べるとおなか痛くなるのです。考えるに胃を取る前は食べた物は必ず胃を通過してから小腸に運ばれていましたが、胃の全摘後は食べた

物が直接小腸に運ばれるので、小腸は異物と勘違いして拒否反応を起こしていたのではないかと思います。

また、食べ物をよく噛んで食べないと途中で詰まって、苦しくなりました。そんなときは吐き出すしかなく、不思議と吐き出した後は何事もなかったかのように食べることができました。

さらに、食後に頭がボーっとして集中力がなくなるのです。原因は低血糖のためで、飴玉を口含むと治りました。それから常にポケットに飴玉を潜ませておきました。

さらに、深夜に消化物が逆流してきて喉が焼けるように痛むのです。それは今もあります。鼻にまで入ると最悪で、喉は痛

いやら鼻は痛いやらで手がつけられません。

そんなときは

寝るのをあきらめて起き出して、水を飲んだ後に飴玉をしゃぶり、読書をするのにしています。

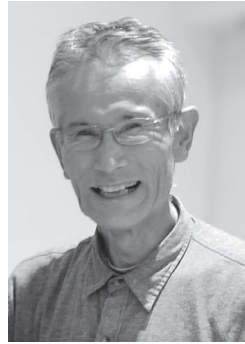
ラジオの深夜放

18年前の記憶

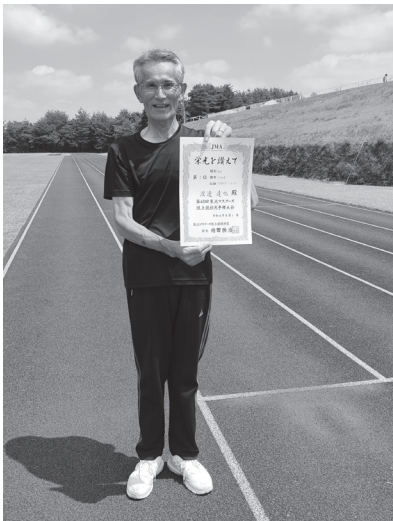
私は昨年、満66歳になり、12月に術後18年を迎えました。働き盛りの48歳のときに早期胃がんで胃を全摘し、併せて脾臓と胆のうも切除しました。

私は学校を出ると海洋土木関連の会社に30年間勤めました。仕事の内容は、主に港湾工事でした。

18年前、本紙（第299号）の「体験記」に投稿し（下写真）、そ



18年前、アルファ・クラブ紙「体験記」欄に寄稿



100m ハードルで県新人及び大会記録で優勝（2024年11月4日）



私の弟(中央)と以前働いていた
上司と会食(2023年6月)

送も気休めになります。
逆流の対策としては上体を高く傾けて物理的に逆流を防ぎました。横を向いては戻しがちになるので注意をしています。

ビタミンB₁₂の補充

本紙の体験記を参考にしながら自分なりの対策は講じてきましたが、なんといっても担当主治医に自分が心配していることを話してみるのが一番でした。深夜、逆流して喉が痛くて受診すると「それではフオイパンを飲んでみませんか」といわれ、飲み始めると改善しました。ビタミンB₁₂については、胃を全摘しているので食べ物からは吸収できないので、注射で補充するしかないといわれていましたが、そんなに重要なことは考えていませんでした。

あるとき、どうも頭の奥が痛



趣味はプラモデルで、飛行機づくり
が得意です



妻(左)と母と3人で談笑のひとつき
(2024年4月)

く、やる気も起きない日が続いたので先生に相談したところ、血液検査をしましょうといわれました。結果はビタミンB₁₂の数値が低下していたのです。そこで、2週間おきに2、3カ月間注射を続けて再度、血液検査をしたところ、下限値ぎりぎりまで改善されていました。その後、忙しくて補充をやめていたところ、ある時期になるとやはり頭が痛くなったり、やる気が起こらず、気持ち投

げやりになったりしてきたので、先生に相談し、定期的な補充を再開しました。

人間は勝手なもので調子が良いときは病院に行きづらかったりしましたが、先生に「どうも自覚症状があるのでビタミンB₁₂の補充をお願いします」と正直に訴えたところ、先生から「自覚症状は大事ですよ」といつてもうえ、気が休まりました。今では、ビタミンB₁₂は毎日健康やかに生きていくためのカンフル剤と思っています。

がんになった原因？

100人の方の胃がんの症状は100通りあると思います。生まれた環境も生まれた後の生活習慣も人それぞれ違うからです。

執刀してくださった先生に「がんになった原因は何ですか?」とお聞きしたところ、「わかりません」といわれました。

正直に答えてくださったのでそのときはそんなものかなと思いましたが、よくよく考えてみると同じ胃がんでも人によってすべて別物だからです。ということとは、対応の仕方人もそれぞれで良いということです。

マスターズ陸上に参加

私は、59歳のときからマスターズ陸上を始めました。マスターズ陸上とは別名ベテランズ陸上ともいわれ、男女18歳以上で競技ができます。競技クラスは5歳刻みで、全日本、アジア、世界大会には35歳以上が出場でき、競技を変えて自分の体力に合ったものを楽しめます。

私が挑戦している種目はハドル競技です。コロナ過の時期は大会も中止になりましたが、一昨年から再開され、11月4日の大会の100mハドルは23秒24で、県新人および大会記録でした。練習は週に2日、2時間ずつ行い、次回の大会に挑戦していきます。

最後になりますが、皆さんは決して、調子の悪い状態を仕方がないとあきらめないでください。主治医に素直に相談してください。あなたのがんはあなただけのものです。あなただけのがんはあなたしか治せません。本紙を参考に、共に頑張りましょう。いつか胃がないことを忘れる日が訪れるまで。

(宮城県利府町)